

平成 21 年 2 月 12 日

報道関係者各位

SAP ジャパン株式会社
株式会社豆蔵 OS ホールディングス
株式会社豆蔵

SAP と豆蔵が SOA 分野で協業 ～コンサルティングやトレーニングにより SOA 市場の拡大に貢献～

SAP ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：ギャレット・イルグ、以下 SAP ジャパン）と株式会社豆蔵 OS ホールディングス（代表取締役社長：荻原紀男／本社：東京都新宿区：マザーズ登録銘柄コード 3756：以下豆蔵 OS ホールディングス）の事業会社である株式会社豆蔵（代表取締役社長：山岸耕二／本社：東京都新宿区、以下豆蔵）は、サービス指向アーキテクチャ（SOA）分野での協業を開始し、SAP の SOA ビジネスの拡大を目指すとともに SOA 市場の拡大に貢献します。

厳しい経済環境下において、企業では競争優位を確保する情報システムが求められています。このような背景において、柔軟で変化に強い SOA に対するニーズが高まっており、コンサルティングサービスの拡充やエンジニアの SOA スキルの習得、および人材育成が急務となっています。

SAP ジャパンと豆蔵は、こうした市場のニーズに応えるため、下記の協業を通じて企業の SOA 導入を促進し、SOA ビジネスの強化を図ります。

1. 豆蔵が「SAP の SOA 戦略コンサルティングチーム」を設立

豆蔵は、2009 年 2 月に、ビジネスソリューション事業部 SOA ユニット内に、5 人からなる SAP の SOA 戦略コンサルティングチームを設立しました。SOA 導入においては、システム開発上流工程でのビジネスプロセスやサービスのモデリング(*1)、プロジェクトマネジメントスキルが求められるようになってきており、包括的なアプローチの実現が不可欠となります。当チームでは、SAP ジャパンおよび SAP パートナーと共同で、SOA 導入時のライフサイクル全般に渡って、マーケティングおよび営業活動からコンサルティングまでを一貫して、お客さまに提供していきます。

2. 豆蔵の SOA 方法論「enThology」を活用した SAP の SOA 導入支援コンサルティングサービスを開始

豆蔵が開発した SOA 導入方法論「enThology（エンソロジー）(*2)」により SAP の SOA 導入を支援します。これまで豆蔵では、サービス化する手法および、これらを使った統合環境を構築する手法を enThology に体系化して提供してきました。今回、SOA 開発のための SAP の方法論との親和性を保ちつつ、ERP を中心とした統合環境を構築する方法論を、SAP のエンタープライズサービスおよび、SAP NetWeaver®を利用して、SOA 導入方法論として構築しました。これにより、上流のビジネス要件から SAP® ERP 6.0 で提供されるエンタープライズサービスを活用したサービス実装までをシームレスに結合することが可能となります。

① ビジネスプロセス設計支援サービス

ビジネス要件の分析からサービスの定義まで、モデリングを中心としたコンサルティングを行います。SAP のビジネスオブジェクトモデルやグローバルデータ型等のリポジトリを活用したサービス定義を支援します。

② 分散システム設計支援サービス

SAP NetWeaver 上で企業レベルでのコンポジットアプリケーションを構築するために、大規模分散システムの設計を支援します。

3. SOA 対応アーキテクトを共同で育成

SAP ジャパンと豆蔵は ERP エンジニアが SOA アーキテクト(*3)へとスキル転換を支援するためのトレーニングを共同で提供していきます。下記のトレーニングコースの内容は両社共同で作成し、豆蔵が講師派遣、SAP ジャパンがトレーニングプログラムの営業活動を実施します。

① ビジネスプロセス・エキスパート (BPX) (*4)向けコースの提供

SOA の概念を取り入れてビジネスプロセスを設計するためのコース。ビジネスプロセス・モデリングによる、要件の明確化、分析・検証のための実践手法を SAP BPX アソシエイト認定カリキュラムパス(*5)の補完コースとしてご提供します。

② SAP NetWeaver 7 Java 開発者向けコースの提供

SAP NetWeaver 上で Java プログラミングを行うためのコース。オブジェクト指向を正しく理解し、メリットを存分に活かすための実践手法を、認定カリキュラムパス(*4)の補完コースとしてご提供する予定です。これから Java を用いて SAP NetWeaver 上でコンポジットアプリケーションの開発を行う方に最適な研修コースです。

4. 技術者コミュニティを共同で拡大

SAP が提唱するエコシステム (技術者コミュニティ) の拡大を共同で推進します。まず中核として展開する SAP Developer Network (SDN)(*6)内に開設されている日本語版フォーラム (<http://www.sdn.sap.com>) において、豆蔵は技術情報の提供を行います。また IT エンジニア向けの各種イベントの共催やメディア向けセッションなどを今後開催していきます。

以上

(*1) モデリング

業務の流れやシステム構造といった、目に見えないものを可視化するためのシステム構築技法。

(*2)「enThology」

豆蔵のビジネス/システム開発技術体系。ビジネス駆動 (Business Driven Architecture) をコンセプトに、業務ニーズとシステムをつなげる手法を体系化したもの。絶えず変化する事業展開や業務プロセスに柔軟に対応できる情報化業務を行うため、モデリングによる可視化をコンピテンシーとして工学的な方法論とプロセスを軸に、開発や管理および支援などの環境構築と、これまでのソフトウェア部品を再利用

を目的とする体系。実装技術や固有製品には依存しません。また適用する業種にも依存しません。

(*3) 「SOA アーキテクト」

SOA 実装に必要なされる、業務横断的な知識を持ち、業務プロセスの視点でシステム設計ができるアーキテクト。

(*4) 「ビジネスプロセス・エキスパート」

ソフトウェアツールやエンタープライズサービスを組み合わせ、経営支援のためにビジネスプロセスを設計する全社規模のシステムの構造最適化を行う担当者。

(*5) SAP BPX アソシエイト認定カリキュラムパス

SAP認定アプリケーションアソシエイト – ビジネスプロセス・エキスパート認定を取得するために必要とされる前提知識。SAP BPXアソシエイト認定資格を受験するために、ビジネスプロセス管理（ガバナンス、メソドロジー）、ビジネスプロセス・モデリングの手法およびツールの使用方法などを含む3つのコースを取ることが必須となっている。

(*6) SAP Developer Network

SOA（サービス指向アーキテクチャ）をはじめとする SAP の最新技術情報を共有する場で、製品の技術情報や開発ツール、e-ラーニング教材、評価版などが無償で提供されているコミュニティ。

<http://www.sdn.sap.com>

SAPジャパンについて

SAPジャパンは、企業向けビジネス・ソフトウェアの分野における世界のリーディングカンパニーであるSAP AGの日本法人として、1992年に設立されました。SAPの提供するERP

（Enterprise resource planning：基幹業務ソフトウェア）およびその他関連ソフトウェアを含むビジネス・ソフトウェアは、25業種を超えるあらゆる規模の企業に幅広く利用され、すでに120を超える世界各国に82,000社以上の顧客企業を有しています（買収したBusiness Objects社の顧客を含む）。国内でも日本企業の情報化の推進、国際競争力および企業価値の向上に貢献しています。（<http://www.sap.com/japan>）

豆蔵 OS ホールディングスについて

豆蔵 OS ホールディングスは、株式会社豆蔵、株式会社オープンストリーム、株式会社チェンジビジョン、株式会社エフを擁する持株会社です。グループ内の最先端技術やノウハウ、製品を融合することで、情報戦略策定からシステム開発までの一貫したサービスを提供、IT と経営の密接な連携を実現し、お客様の企業価値向上を支援いたします。

豆蔵について

事業内容: システム企画・開発ならびにソフトウェアエンジニアリングにかかるコンサルティング、受託開発及び技術者教育。豆蔵は、情報化業務の最適化とソフトウェアの開発スタイルの革新を推進し、お客様がより競争力のあるビジネスを、ソフトウェアを通して実現できるように各種サービスを提供しています。（<http://www.mamezou.com/>）

- ・ IT 戦略策定及び情報化業務改革の支援
- ・ 大規模 SOA システム設計支援
- ・ 企業レベルで品質、コスト、納期を達成するための開発基盤構築のご支援
- ・ システム企画部門・情報システム部門の人材開発・育成のご支援

SAP、SAP NetWeaver、記載されているすべてのSAP製品およびサービス名はSAP AGのドイツおよびその他世界各国における登録商標または商標です。

enThology は、豆蔵の商標。

報道関係者からのお問合せ

SAP ジャパン株式会社

広報：鈴木香里 / 石橋尚子

電話：03-3273-3880（部門代表）、080-1007-5933（直通）

E-mail：kaori.suzuki@sap.com / naoko.ishibashi@sap.com

株式会社 豆蔵 OS ホールディングス

広報：鹿島周太郎

電話：03-5339-2110（代）、FAX：03-5339-2295

E-mail：press@mamezou.com

お客様からのお問合せ

SAP ジャパン株式会社

電話：03-3273-3500

<http://www.sap.com/japan/contactsap>

株式会社豆蔵

電話：03-5339-2114

<http://www.mamezou.com/>

<添付資料>

「enThology」を活用した SAP の SOA 導入支援コンサルティングサービス

名称	期間/価格	提供開始
ビジネスプロセス設計支援サービス	2ヶ月～ 2,000,000円～	2009年3月1日

名称	期間/価格	提供開始
分散システム設計支援サービス (Built on NetWeaver 構築支援)	3ヶ月～ 6,000,000円～	2009年3月1日

トレーニングコースの内容

名称	価格(税込)	提供開始
SAP BPX アソシエイト 技法修得コース 「要件獲得、要件化、要求分析」	5日間コース 341,250円/名(予価)～	2009年春(予定)

<提供する主なサービス内容>

名称	価格(税込)	提供開始
SAP NetWeaver7 Java 開発 アソシエイト Java リテラシー コース	5日間コース 341,250円/名(予価)～	2009年秋(予定)